

# 新・三春病院経営プランの点検結果一覧

## I 町立三春病院の果たすべき役割

### 1 基本となる医療機能

No	取組項目	内容	取組み状況		点検・評価
			開始年度	30年度	
1	基本的医療機能	サブ急性期を中心とした機能の提供	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>26. 4月ダイヤルイン回線使用について各消防署に再依頼し受け入れ体制強化を図った</li> <li>年間の救急車受入件数258件（前年度比+17件）</li> <li>年間の救急車入院件数118件（前年度比-5件）</li> </ul>
		地域医療機関との病診連携による役割	27年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>27. 4月専従看護師1名を配置し病診連携強化を目的として入院支援室を設置した</li> <li>28. 4月県中退院調整ルールの運用を開始した</li> <li>28. 11月退院支援加算1の施設基準を充たし、算定を開始した</li> </ul>
		往診、訪問医療の機能保持	22年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>22. 4月訪問リハビリ、22. 7月より往診・訪問診療を継続している</li> <li>26. 7月訪問看護ステーションを開設リハビリ職員配置した</li> <li>29. 8月訪問看護の需要が多いため、看護師を1名増員した</li> </ul>
		夜間、休日、救急診療に対応する	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>救急指定日は5日で来院164名、入院1名</li> <li>救急指定日以外では来院1,062名（前年度比-387名）、入院497名（前年度比-85名）受入、救急車搬入者は258名（前年度比+17名）</li> </ul>
		各種検査等の機能維持	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>健診1,258名（前年度比+36名）</li> <li>CT検査受託512件（前年度比+50件）</li> </ul>
		リハビリ職による機能回復訓練とサービス向上	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>住環境福祉コーディネーター、呼吸療法認定士等の資格取得</li> <li>年間のリハビリ実施人数（回復期病棟184名、一般病棟355名）</li> </ul>
2	診療科目及び診療日等	診療科目の維持（12科目）	20年度	継続	内科、小児科、外科、整形外科、耳鼻咽喉科、眼科、産婦人科、泌尿器科、皮膚科、心療内科、精神科、リハビリテーション科
		土曜診療の継続	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>内科、耳鼻咽喉科終日診療</li> <li>小児科は午後</li> <li>産婦人科は隔週で実施</li> </ul>
3	外来診療体制の維持向上	内科診療の維持継続	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>常勤医師3名と星総合病院や町内の医師等非常勤医師の協力を得て毎日診療</li> <li>患者ニーズが高い上部内視鏡の経鼻ファイバーが導入された</li> </ul>
		小児科診療の維持継続	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>非常勤医師が毎週水曜日午前と土曜日午後に診療</li> </ul>
		外科診療の維持継続	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>外科医師が新病院長に就任し診療日以外でも対応可能</li> <li>がん化学療法開始</li> <li>星総合病院医師が毎週金曜日1日、第1火曜半日、第4木曜半日に診療</li> <li>デジタルマンモグラフィやモニターの更新により検査の精度向上</li> </ul>
		整形外科診療の維持継続	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>30. 4月から非常勤医師2名が増え火曜、金曜に1日診療を行う体制を整備した</li> <li>骨密度測定装置の更新で検査時間の短縮と患者負担軽減された</li> </ul>
		産婦人科医診療の維持継続 産婦人科常設に向けた取り組み	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>星総合病院医師が土曜日隔週に診療</li> <li>電動の診察台導入により患者負担が軽減された</li> <li>今後も医師確保に向け活動継続</li> </ul>
		眼科診療の維持継続	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>町内の医師が水曜半日診療。診療の際、星総合病院の視能訓練士が検査等を行っている</li> <li>眼科機器の更新により3種類の検査が、1台の機器で実施可能となった</li> </ul>
		耳鼻咽喉科診療の維持継続	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>星総合病院医師と非常勤医師が毎週月曜半日と水曜、土曜に1日診療を行っている。診療の際、三春病院の言語聴覚士が検査等を行っている</li> <li>耳鼻科内視鏡と診療ユニットの更新を行い、診療の質向上に繋がった</li> </ul>
		皮膚科診療の維持継続	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>30. 12月より診療曜日を祝日になることが多い月曜から火曜へ変更した。木曜半日は継続診療</li> </ul>
		泌尿器科の診療の維持継続	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>星総合病院医師が毎週水曜半日診療</li> <li>検査機器の導入により、星総合病院へ依頼していた検査が三春病院で出来るようになった</li> </ul>
		心療内科精神科診療の維持継続	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎週火曜、水曜と30. 4月より木曜担当非常勤医師が月2回の診療を月3回に増やした</li> </ul>
	その他の診療科	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>リハビリテーション科診療</li> <li>28. 4月から助産師外来を開設</li> </ul>	

4	入院診療体制の維持向上	一般病床の基準看護充足	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 30年 10対1の施設基準クリア</li> <li>・ 1日平均看護師配置数14名配置（基準9名）</li> <li>・ 月平均夜勤時間70時間（基準72時間以内）</li> </ul>
		安全管理と感染管理の徹底	20年度	継続	<p>【安全管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療問題防止マニュアルに準じて安全管理実施</li> <li>・ セーフティマネジメント部会員がチーム活動にて安全管理を強化、徹底している</li> <li>・ 患者誤認、検体間違い、誤薬、ライン管理によるアクシデントは0件。転倒・転落によるアクシデントが2件発生</li> </ul> <p>【感染管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病院感染対策マニュアルに準じて感染対策を実施</li> <li>・ ICTメンバーがチーム活動にて感染管理を徹底している</li> <li>・ 29年感染症のアウトブレイク無</li> </ul>
		各病棟の勤務体制の整備	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般病棟は2交代制、遅番体制とし夜間の安全管理を強化</li> <li>・ 回復期病棟は3交代制、早番、遅番体制により切れ目ないリハビリを行う体制を整備</li> </ul>
		栄養サポートチームの設置	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎週水曜日に医師を含めたチームで回診を行っている</li> </ul>
		食事相談、病態別栄養指導と教室の実施	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 栄養指導件数106件（入院68件、外来38件）</li> <li>・ 病棟での栄養レクチャー5回、83名参加</li> </ul>
5	医療における安全管理の確保	医療安全管理体制整備	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 安全推進委員会・安全管理室にセーフティマネジメント部会が連携し安全管理体制を強化している</li> <li>・ 専任安全管理者を配置し、治療に関する患者さんからの苦情・相談に対応している</li> <li>・ 星総合病院と「医療安全相互評価」を実施した</li> </ul>
		安全管理マニュアルの適正執行	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療問題マニュアルは29年12月改訂。30.5月身体抑制マニュアルを改訂し運用</li> <li>・ セーフティマネジメント部会と安全管理室協働ラウンドによりマニュアル順守状況の確認と指導を実施している</li> <li>・ インシデント、アクシデント多発時は医療安全通信～みはる～を発行し職員にフィードバックと注意喚起を行っている</li> </ul>
		基準に基づく医療事故の公表	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療事故調査制度による報告事例は0件</li> <li>・ インシデント報告件数657件（0/166件、1/163件 2/297件、3a/27件）アクシデント（3b/2件）</li> </ul>
		ヒヤリハットなどの事例検討分析	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療問題防止マニュアルに準じて事例検討実施</li> <li>・ ヒヤリハット事例をセーフティマネジメント部会・医療安全管理室カンファレンスで共有し改善策を検討。検討事例（未投薬インシデント、転倒による骨折、認知症による転倒等）</li> </ul>
		クリティカルパスの運用	20年	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 白内障手術3件・大腸ポリペクトミー24件運用している</li> </ul>
		院内感染防止対策の適正実施	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病院感染対策委員会を毎月開催</li> <li>・ 感染対策1の星病院と合同カンファレンスを定期的に行い感染に関する情報交換を行っている</li> <li>・ 毎週ICTラウンドにて問題点を把握し改善策を検討している</li> <li>・ 病院感染対策マニュアルを作成し感染対策を実施（平成30年一部改訂）耐性菌予防対策について</li> </ul>
6	医療倫理に基づく医療の提供	患者中心の医療の提供	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「患者の権利とお願い」「職員倫理」を院内に掲示。病院ホームページ、入院案内等で広報している。</li> </ul>
		説明と同意、記録を徹底した医療の実践	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 説明と同意に関しマニュアルに準じて実施（29年抑制に関する説明と同意改訂）</li> <li>・ 入院診療計画書は入院時に患者・家族に説明し同意を得ている。その他看護計画変更時、内視鏡検査、IVH挿入時、抑制必要時、リハビリ開始時、輸血開始時、病状変化時リスクの高い治療等でわかりやすい言葉で説明し同意を得ている。その際看護師が同席しサポートを行っている。説明内容、家族の反応はすべて記録している。</li> </ul>
		カルテの開示方法についての公表	24年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 患者や家族の開示請求を受け、個人情報に配慮しながら対応（対応件数1件）</li> </ul>
		院内倫理委員会の設置運営	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 30年倫理委員会は2回開催。医学研究に関しては2題検討し承認：①医療施設用ロボット導入モデル事業②当院回復期リハビリテーション病棟における理学療法士、作業療法士の腎臓リハビリテーションに対する認知度調査</li> </ul>
7	看護体制の整備	看護基準・手順の策定	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 看護手順・基準は平成29年8月改訂。30年度は①化学療法マニュアル②CVマニュアル③外来業務マニュアル</li> <li>・ 看護業務委員会が中心となり看護研修等に参加し改善された内容等を変更。さらに改善内容は、基準・手順作成後、設問方式で知識の確認を行い周知している</li> </ul>

## II 公的医療機関としての役割

### 1 地域医療の質の向上に向けた役割

No	取組項目	内容	取組み状況		点検・評価
			開始年度	30年度	
1	地域医療機関との連携・支援 地域医療向上のための取組み	地域医療連携室・入退院連携室の設置	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>27.4月病診連携の強化と在院日数適正化を目的に入退院支援室（専従看護師1名）設置</li> <li>28.11月退院支援加算1の基準を満たし、算定開始</li> <li>30.9月入退院支援室長交代</li> </ul>
		開放型病院としての施設基準の取得	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>38名の登録医師と協力し、診療を行える体制を整備している</li> <li>ひと月平均訪問診療件数31.8件、連携医院の訪問診療件数58.7件 福祉施設の訪問診療198.5件</li> </ul>
		高度医療機器は、医療機関との共同利用を図る。	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>受託CT検査512件。紹介患者数1,314名、紹介入院数433名</li> <li>星総合病院との遠隔読影システムの実施を継続。開業医患者の術後や検査入院を受け入れ、共同指導も一部開始している</li> </ul>
		診療所医師との症例検討会・情報交換会の定期的開催	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>町内医師と連携し施設がん検診の読影会を院内で実施。開業医による当直の支援</li> <li>田村地区休日当番（年5回）及び田村夜間診療所への診療協力を実施。</li> <li>26.5月在宅療養支援病院2（連携型）申請し算定開始。</li> <li>30.5月町内医師とオープンシステムについて協議した</li> </ul>
		「研修施設」機能の充実	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般住民向けのどこでも健康教室を8回開催。医療介護スタッフ向けのどこでもメディカルセミナーを2回開催、院内研修会23回実施</li> <li>三春地区医療職合同研修会として「褥瘡（スキンケア）」と「高次脳機能障害」をテーマに2回開催 合計46名が参加</li> </ul>
		臨床研修医を受け入れ、協力的臨床研修指定病院とする	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>星総合病院初期研修医7名と福島県立医科大学病院研修医1名の地域医療研修を受け入れた</li> </ul>
		研修医、実習生等を受け入れ、教育の場を提供する。	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修医、各種専門学校等93件の実習見学を受け入れた</li> </ul>
		患者・町民への地域医療に対する啓発	29年度	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>三春町広報誌に三春病院の取組等を掲載</li> </ul>
		病院機能評価の認定	24年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>24.2月に初回病院機能評価受審</li> <li>30.1月病院機能評価更新のため受審「地域貢献」と「栄養管理」で高い評価を得て更新となった</li> </ul>
地域ニーズに応じた訪問看護・訪問リハビリサービスの提供	26年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>26.7月に訪問看護ステーションを開設し訪問リハビリスタッフも配置した</li> <li>29.9月に利用者の多様なニーズに応える事を目的に法人4つの訪問看護ステーションを統合し「サテライト三春」と名称変更した</li> </ul>		
2	医療データベースの構築と情報提供	電子カルテの運用と活用	25年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>星総合病院等とオンライン化して情報共有している</li> <li>厚労省へ診療データを提出している</li> </ul>
		情報開示の推進	28年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>DPCデータ提出、全国がん登録を行い、公的機関に診療情報を開示している</li> </ul>
		診療情報管理士の配置	29年度	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>30.2月、診療録管理担当者が2年間の全課程を修了し、認定試験受験し資格取得した</li> </ul>
		福島県医療福祉情報ネットワークの参加、活用	27年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>27年度よりふくしま病院連携ネットワークに加入。県内医療機関、薬局等との情報共有、連携を図っている（対応件数23件）</li> </ul>
3	町民参加の推進	病院意見箱の設置、満足度調査の実施	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>6月外来満足度調査の結果、86%が満足と回答</li> <li>12月入院患者満足度調査の結果、回復期病棟で85%、一般病棟で88%が満足と回答</li> <li>病院意見箱19件（お礼11件、意見3件、苦情5件）</li> </ul>
		モニター制度の実施	22年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎年7,11,3月モニター会議を開催</li> <li>町内の民生委員や病院利用者等5名に委嘱</li> </ul>
		地域住民ボランティアの受入	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>延べ108名のボランティアを受け入れた</li> <li>認知症カフェ、みはるフェスタ等に地域住民や学生ボランティアを受け入れた</li> </ul>
		病院ホームページ・広報誌の発行	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>29.12月病院ホームページを見直し修正した</li> <li>法人発行の広報誌（年4回）</li> <li>三春町広報誌に毎月「病院だより」を掲載</li> </ul>
		Eメールやアンケートによる広聴	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページ上に病院のアドレスを開示し、意見収集ができる体制をとっている。</li> </ul>

### 2 災害時の医療の役割

No	取組項目	内容	取組み状況		点検・評価
			開始年度	30年度	
2	住民の生命身体を守る機関としての機能提供	災害時における地域拠点病院としての機能	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>消防署と連携し救急患者のスムーズな受け入れができるよう体制を整備。</li> <li>25年度災害時における医療情報収集のための衛生電話購入</li> <li>30年度町内業者と災害時の燃料供給確保の覚書を交わした</li> <li>30年度既存のBCPの見直しを行った</li> </ul>
		広域的連携を図り、非常時に備えた体制の構築	27年度	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>ふくしま病院連携ネットワークに加入し、有事の際に県内医療機関との情報共有、連携体制を図る（対応件数23件）</li> </ul>

### Ⅲ 地域包括ケアシステムの推進

#### 1 医療・保健・福祉連携の拠点としての機能

No	取組項目	内容	取組み状況		点検・評価
			開始年度	30年度	
1	保健予防活動の充実 町民の健康管理等保健事業の推進	町と連携した健康情報の提供	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校職域等予防接種者1,678名</li> <li>健診受診者1,258名</li> <li>9～10ヶ月健診 年間10回113名</li> <li>特定保健指導（積極的・動機付け支援）対象者3名、実施0名（対象者が指導希望せず）</li> </ul>
		健康教育健康相談事業への協力、受託	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>3～4ヶ月健診時、保健師による個別指導を実施</li> <li>9～10ヶ月健診は、医師、保健師、助産師、看護師、歯科衛生士、管理栄養士が対応し助言、指導を行っている</li> <li>駅前サロンで月1回看護師やリハビリ職員が健康相談を担当</li> </ul>
		町主催行事での健康相談	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>6月さくら湖マラソン救護ブースとメディカルチェック48名</li> <li>8月三春盆踊り救護ブースと健康相談56名</li> <li>11月三春秋祭り懸鉤チェックと健康相談198名</li> </ul>
		妊産婦・乳幼児健診の実施協力	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>3～4か月児健診へのスタッフ派遣</li> <li>9～10ヶ月を三春病院で実施 医師を含んだ多職種での協力</li> <li>星総合病院助産師が「ママカフェみはる」に協力</li> <li>助産師外来、産後デイケア事業の実施</li> </ul>
		各種がん検診事業への協力・受託	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>乳がん、子宮がん、胃がん、肺がん、大腸がん受託（健診者673名）</li> <li>9～10ヶ月児健診年間10回113名</li> </ul>
		特定健診・特定保健指導事業等への協力	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定健診を受託（健診者98名）</li> <li>特定保健指導（積極的・動機付け支援）対象者3名、実施0名（対象者が指導希望せず）</li> </ul>
		地域企業の健診、健康教育への協力	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業健診（年間16社）の受託</li> <li>学校職域等予防接種者1,678名（前年度比+813名）</li> </ul>
2	病院機能を活用した地域包括ケアシステムの推進	相談室設置による退院後の安心な生活支援	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談業務を行うとともに、リハビリテーションスタッフが事前に退院先を訪問し、指導・訓練に活かしている</li> </ul>
		地域支援事業、介護予防事業の協力実施	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>三春町敬老園、あぶくま荘、こぶし荘の嘱託医、及び協力医療機関として10ヶ所受託している。</li> </ul>
		地域ケア会議への参加	27年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政より依頼があり社会福祉士が1回参加した</li> </ul>
		通いの場づくり事業への支援	28年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>月1回、駅前サロンへのスタッフ派遣</li> <li>いきいき百歳体操指導（3回）</li> </ul>
		地域事業所へのリハビリ的助言支援	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>敬老園、あぶくま荘へリハビリスタッフが行き訪問し助言を行っている</li> <li>ここにこ元気塾への支援やどこでもメディカルセミナー実施</li> </ul>
		認知症総合支援事業推進の強化	29年度	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>29年度より毎月第1木曜に認知症カフェを開催</li> <li>29年度より認知症初期集中支援チーム設置（相談依頼7件）</li> <li>認知症サポーター養成講座3回98名受講</li> <li>認知症サポーターステップアップ講座2回50名受講</li> </ul>
		その他の地域包括ケアシステム構築のための取組み	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>在宅訪問診療実施（訪問人数381名）</li> <li>嘱託医担当施設診療実施（対応人数2,382名）</li> </ul>
3	医療機能・人材を活用した子育て支援の推進	産前産後の子育てサポートの実施	28年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>星総合病院助産師による助産師外来（対応0件）</li> <li>三春町第1保育所看護師や小児科医師による育児相談（対応2件）</li> </ul>
		町子育て支援事業の協力	29年度	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>星総合病院助産師による産後デイケア事業への協力（2件）</li> <li>星総合病院助産師が「ママカフェみはる」での育児相談等の協力</li> </ul>
		病児・病後児保育の推進		検討中	<ul style="list-style-type: none"> <li>三春町第一保育所の指定管理を受け看護師1名常駐</li> <li>三春町内小児科医と意見交換を行い三春病院での病児・病後児保育の実施を検討する</li> </ul>
		助産師外来・思春期相談の実施	28年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>助産師外来・産後デイケアを実施（対応2件）</li> <li>育児相談・思春期相談（対応2件）</li> </ul>
		子供達が医療に関心を持つ取組みの実施	27年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学生の町探検5名 中学生の職場体験2校15名 高校生の看護体験3名対応</li> </ul>
4	地域の関連施設と連携した事業展開	地域事業所等との連携推進のための会議・研修会	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>三春地区医療職合同研修会として「褥瘡（スキンケア）」と「高次脳機能障害」をテーマに2回開催 合計46名が参加</li> </ul>
		地域関係者との連携推進会議	27年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎年6月町内医療機関連絡会議の際、三春病院の現状報告等を行っている</li> <li>31.1月第2回町内医療機関連絡会議を開催し、新規事業として化学療法について報告、承認を得た</li> </ul>
		その他連携推進の取組み	29年度	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>三春包括等と認知症初期集中支援チームの活動のための連携開始</li> </ul>



## 2 患者及び来院者へのサービス提供

No	取組項目	内容	取組み状況		点検・評価
			開始年度	30年度	
1	施設サービス	売店スペースの有効利用	29年度	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>販売価格の見直し等を依頼した</li> <li>患者検査に使用する衛生材料の販売を依頼、販売を開始した</li> </ul>
		病棟内有料サービスの充実	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>病室の床頭台、テレビ、洗濯乾燥機は業者と契約し不具合があれば早急に修繕、取り替えを行っている</li> <li>30年度に床頭台、テレビ、洗濯乾燥機全て更新した</li> </ul>
2	外来・入院患者向けサービス	外来診療・会計待ち時間の短縮方法の検討実施	25年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子カルテを導入に伴い、オーダーリング化により会計業務が簡略化し、外来会計の待ち時間が短縮した</li> <li>待ち時間の目安のため、診療中の予約時間を表示している</li> </ul>
		交流スペースの活用	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>4月から12月まで月1回認知症カフェを1階ホールで開催した</li> <li>9月病院利用者対象に1階ホールで救急の日のイベントとして救急蘇生の実演と講義を行い約20名が聴講した</li> <li>田村高校生や町民の作品を1階ホールに展示した</li> </ul>
		行政資料の掲示等	25年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護保険等各種申請資料、行政主催の健康・家族教室の資料等について掲示及びパンフレットを設置した</li> </ul>
		その他患者サービスに関する事	28年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>待ち時間が長くなる場合、看護師から説明している</li> <li>外来、病棟に自由に利用できる冷水器を設置</li> <li>相談窓口の設置と案内</li> <li>個人単位のテレビ、冷蔵庫、金庫の設置</li> <li>入院パンフレットの見直し</li> </ul>

## 3 病院スタッフ管理（医師・看護師等・事務等）の体制

No	取組項目	内容	取組み状況		点検・評価
			開始年度	30年度	
1	スタッフの管理体制	医療の質の向上を基本とした管理体制	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>三春病院倫理指針、専門職倫理綱領に基づく行動指針教育</li> <li>病院管理監督職対象研修、3年目、5年目研修、他施設の他部門研修、ステップアップ研修、人事異動による人事交流等実施、看護師キャリアアップ支援にクリニカルラダーの受講。三春病院ラダーを作成</li> <li>会議による情報交換（法人合同会議）事業本部会議、事務長会、看護管理者会議、在宅事業部会議、メンタルヘルス会議（院内会議）管理者会議、運営会議、総合連絡会、教育委員会、安全推進委員会、感染対策委員会、褥瘡対策委員会、サービス向上委員会、ICT委員会、セーフティマネジメント部会、質向上委員会</li> </ul>
		サービス向上委員会運営による質の確保	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>29年サービス向上委員会活動①接遇研修会を開催37名参加②にこにこ挨拶運動を月1回職員玄関にて行い、笑顔とあいさつを推進。③待ち時間を活用したミニミニ講座2回実施。④環境の美化を目的に職員ボランティアによる草むしり、除雪活動の実施⑤患者満足度調査、待ち時間調査により課題の明確化と対応⑥意見箱にお礼11件、意見3件、苦5件に関して共有検討した。サービス向上委員会活動は、患者・家族の声を病院運営に反映し質向上に繋がっている。</li> </ul>
		職員の院内・院外研修の計画的な開催と積極的参加による質の向上	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療安全管理、感染対策関係の院内研修等16回開催</li> <li>認知症関係の院外研修等院外研修61回出席</li> <li>実習指導者会議等の院外活動32名参加</li> </ul>
		専門領域の能力開発による組織全体の活性化	21年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>人事考課・目標管理を行い、個人目標達成の支援を行っている</li> <li>30年管理監督職昇格者5名。計画的院外研修、院外長期研修に参加し実践活動している</li> <li>活用度の高い認知症対応能力向上研修に毎年参加し、認知症カフェ、認知症初期集中支援チーム活動を支援</li> <li>30年度看護師特定行為研修受講（ろう孔）今後活躍が期待できる</li> </ul>
2	職員の確保	特定の出身母体に限定しない人材確保	29年度	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>三春病院長が福島県や福島医大へ医師派遣依頼を行い日当直の支援が得られた</li> <li>医師人材派遣へ依頼し、30年度より整形外科の非常勤医師2名を確保した</li> </ul>
		医師確保に向けた環境整備	29年度	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>医師の働く環境改善の為、三春町が医局の環境整備を行った</li> </ul>
3	意思決定・指示・報告の責任体制	病棟・外来・各部門ごとの体制の明確化	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>組織体制の基準に準じて責任体制・役割を明確化している。各部門、各部署に責任者を配置し連携している</li> <li>各部署・部門からの意見、課題に関しては、管理者会議（関係者参加）にて決定し部門責任者、部署責任者、スタッフへと報告される</li> </ul>
4	病院管理	マニュアルに基づく適正な管理	20年度	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>病院の基本理念、運営方針就業規則は院内各部署に掲示しホームページにも掲載している</li> <li>毎年、事業計画を策定し進捗を報告している</li> <li>就業規則は各部署に保管、職員ホームページにも掲載している</li> </ul>

#### IV. 地域の発展に貢献できる病院運営の実践

##### 1 地域に根差した病院運営

No	取組項目	内容	取組み状況		点検・評価
			開始年度	30年度	
1	地域との交流促進	病院フェスタの実施	20年度	継続	・ 9月29日「みはるフェスタ」を開催し病院長による健康講座や健康チェック、バザー等約200名が来場した。
		地域の行事等への職員参加	20年度	継続	・ さくら湖マラソン、三春盆踊り、三春秋祭り等に参加協力し、交流を図った
2	地元出身の医療従事者の積極採用	地元採用を積極的に行う。	20年度	継続	・ 常勤職員数97名。内、三春町内居住者は20名、20.6%
3	職員の地域への定住促進	地域活性化に貢献できるよう、定住を促進する。	24年度	継続	・ 三春町在住職員数20名。
4	地域産業との連携	病院食材への地産地消の推進、医療関連産業の振興を図る。	20年度	継続	・ 病院食材には地元食材を多く仕入れている。
5	地域の人材育成への貢献	職場見学・職場体験の積極的受け入れ	20年度	継続	・ 延べ120人の見学、実習を受け入れたほか、町内等の中学・高校生18名の職場体験を受け入れた。